

働くチカラを取り戻そう!

リワーク

リワーク(Return to work)=復職支援

現代社会の大きな問題である、うつ病等のメンタルヘルス不調による社員の休職は復職後に再発を繰り返すケースが年々増加傾向にあります。これは本人だけでなく、企業にとっても再発等のリスクを抱えながら個別の対応を求められ、大変大きな負担となっております。

メンタルヘルス不調による

休職再発率 ▶ 60%

メンタルヘルス不調による

休職再々発率 ▶ 80%

うつ病で休職された方の休職期間

1回目(平均)	2回目(平均)
107 日	157 日

ワズのリワークは、
▶ **休職者の
健全な復職と
再発防止を
サポートします**

こういったリスクに対応するため、ある程度まで回復した休職者を対象に、企業を交え、復職に向けた準備やトレーニングを行いスムーズに復職へ導くのがリワークプログラムです。



ワズではさらに、
▶ **復職後も半年間
定着支援を行い
再発防止を
フォローします**

リワークに関するお問い合わせは

お電話

0268-71-6505 ワズネクスト

長野県指定就労移行支援事業所



eメール contact@wands-co.jp ホームページ <https://wands-co.jp> 〒386-0018 長野県上田市常田 2-35-6 指定事業所番号 2010300917

企業が抱く『不安の解消』『問題の解決』もリワークが行うサポートです

悪化・再発の不安

もし、症状が悪化していたらどうしよう…
そもそも病気になるのに働かして大丈夫なのか？
また休職してしまうのではないかな？

復職後の問題

復職後、どのくらい働くことが出来るのか？
企業内でサポートを続けることが出来るのか？
指導や注意をしづらくなるのではないかな？



休職中の問題

休職中はどんなサポートをすればよいのか？
復職タイミングはいつ？その判断基準は？
本人に電話をかけてもいいのかな？

配慮の問題

病気や障がいにとこまでの配慮が必要なのか？
どこまで踏み込んで症状を聞いていいのかな？
職場スタッフにも症状を伝えてもいいのかな？

ワnzのリワークでは企業、利用される方のニーズに応じた復職支援プログラムを個別に立案し、有資格者を含む「専門チーム」がプログラムの実行にあたります。

公認心理師／社会福祉士
作業療法士 (OT) / 言語聴覚士 (ST)
精神保健福祉士 (PSW) / 産業カウンセラー
キャリアコンサルタント

リワークプログラムの流れ

※個別の事情によりプログラムは変更されることがあります。



ステップ 1



- ・ 体力や精神面
チェック
- ・ 自己理解

休職を繰り返さないために自己理解を深め、スタッフと情報を共有した上でメンタル不調の改善・回避方法を考えていきます。

ステップ 2



- ・ 必要な
プログラムの選定
- ・ 行程計画

個人個人に合わせたプログラムを構築するため、自己分析の結果などから復職先の要望や状況を踏まえプログラムを作成し実行に移ります。

ステップ 3



- ・ JST(対人技能
トレーニング)等の
グループワーク系
講義に参加

プログラムに基づき、1講座50分のワnzのオリジナル講座を受講します。幅広い年齢層の方とのふれあいを通し復職準備を進めます。

ステップ 4



- ・ 実習を通じた
作業アセスメント
で現状確認

ワnz提携企業で実践感覚を養います。工場系、事務系など復職内容に沿った作業を行い、現在の体力や集中力などを確認します。

ステップ 5



- ・ 復職先での実習
- ・ 振り返り
- ・ 面談

復職先で働けるか？精神状態は？などの不安払拭のため、復職先での実習を行い結果を振り返ります。※復職先の状況などにより柔軟に対応します

ステップ 6



- ・ 復職へ
- ・ 定着支援開始
(本人の希望により)

復職後は最長半年の定着支援を行います。ご本人からの相談はもちろん復職先企業との連絡や定期面談により環境整備のサポートを行います。